

2022 年度（令和 4 年度）運輸安全報告書

山谷観光バス株式会社

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

当社では、輸送の安全確保に関する基本方針を以下のように定め、全社員による安全を最優先とする体制の維持・向上に努めて参ります。

<基本方針>

- ① 輸送の安全確保がバス事業最大の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同が安全確保に最善の努力をすることが最大の責務である。
- ② 輸送の安全に関する法令・規則を遵守し、それを従業員一人ひとりが確実に励行する。
- ③ 組織一体となって、安全確保に不断の努力を傾注し、お客様の信頼に応えると共に、地域社会の発展に貢献する。

2. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

令和 4 年度に設定しました目標及び当該目標の達成状況は以下の

通りです。

- ① 顧客に信頼され、愛される企業 ⇒ 一年間苦情ゼロ・達成
- ② 無事故、無違反の徹底 ⇒ 事故・違反件数ゼロ・達成
- ③ 顧客目線のサービス ⇒ 一年間苦情ゼロ・達成
- ④ 法令の順守 ⇒ 事故・違反件数ゼロ・達成
- ⑤ 社会に貢献する姿勢 ⇒ 達成・未達成を判断し難い項目だが、
地元で支持される会社・愛される会社を引き続き目指していく

3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間における事故件数は、次の通りです。

交通事故件数 0件

4. 安全管理規定

別紙「安全管理規定」を参照

5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

- ① 発車時の運転操作

- 指差し確認呼称

② 交差点での運転操作

- 黄色信号での交差点への進入は厳禁とする。
- 右折時には、交差点中心で必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置き、一時停止した後、徐行して進行する。
- 左折時には、ハンドルを切る手前で必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置き、一時停止した後、徐行して進行する。

③ 横断歩道での運転操作

- 横断歩道の手前では、歩行者の有無を指差し確認呼称する。
- 横断歩道に進入する前には、必ずアクセルペダルから足を離し、ブレーキペダルに足を置く。

6. 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制

別紙「事件・事故等安全緊急体制・連絡体制図」を参照

7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

別紙「令和4年度年間教育計画」を参照

8. 輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置
及び講じようとする措置

別紙「安全管理の取組状況の自己チェックリスト」を参照

9. 安全統括管理者に掛かる情報

取締役統括部長（統括運行管理者・統括整備管理者） 中島 健晴

今後も「安全第一」で、役員・従業員が一丸となって事故防止とお客
様満足の更なる向上に取り組んで参ります。

山谷観光バス株式会社

代表取締役 長船 雄祐